



ルワンダ：ARTCFのマイクロ・セービング事業

By 小峯 茂嗣

ARC がルワンダで女性の職業訓練学校(洋裁とバナナ工芸品製作)を行っていた時の協力組織である、現地 NGO の ARTCF (ルワンダ・キリスト教労働者協会女性部)が、農村部の住民の収入向上を目的としたマイクロ・セービング(小口貯蓄)事業を行っています。その内容と成果について現地調査を行ってきました。



ARTCF はジェノサイド(1994年)以前から活動しているローカル NGO であり、都市部や農村部の女性の所得向上のために職業訓練や家畜の貸し付けなどのプロジェクトを行ってきた。ケア・インターナショナル、TROCAIRE(アイルランド)などの支援で長期にわたって事業を行っている。ARC は2000年~2005年にかけて ARTCF との連携により、女性を対象とした職業訓練事業を行ってきた。

事業の概要

● 事業の概要と経緯

マイクロ・セービングとは、農村部の住民(ARTCFは主に女性を対象としている)にグループを構成してもらい、毎週、少額の積立金をプールして、それを原資とした小規模ビジネスの利益の一部や、金融機関に貯蓄した利息を、グループのメンバーに配分する取り組みである。ARTCF は2009年~2013年にかけて、Care International の助成を受け、ルワンダの最貧困層の村を対象に、マイクロ・セービングを実施している。

● ARTCF によるこれまでの実績

9つの郡(District)で事業を展開。一つの郡の対象者は9000人前後。25人前後の村民を1つのグループにまとめ、マイクロ・セービングの意義の説明や、マイクロ・クレジット(小口融資)を利用した小規模ビジネスを奨励してきた。一つの郡につき、3千万ルワンダフラン(約500万円、1円=約6フラン)の予算規模。各 District に Local Coordinator を置く。各グループの事業の記録は、グループ内で互選

された担当者が行う(互選方法は推薦や選挙など方法はグループで定める)。同時に識字、計算の指導も行う(村で教育を受けた者に月に1~2万ルワンダフラン程度の謝金を出して指導してもらう)。

<実施地域(District)>

- Eastern Province (東部州)
Kayonza, Gatsibo, Bugesera, Rwamagana
- Southern Province (南部州)
Huye, GIsagara, Nyaruguru, Nyamagabe
- Northern Province (北部州)
Gakenke

マイクロ・セービング実施地域視察

(Sector Rwinkwavu, District Kayonza, Eastern Province)

2013年11月に、Rwinkwavu市(Sector)の村(Cellule)を訪問。マイクロ・セービングの実施地域を視察した。



グループの集会の様子

グループAの配分の見学

メンバーは30人。9カ月間の第一サイクルを終了したところで、この日は貯蓄した積立金を配分する日であった。

● 積み立てのルール

積み立ては毎週行う。マイクロ・セービングの一人の積立額は一口

(Part) 200 ルワンダフラン (約 35 円) で、一度に 1~4 口積み立てできる。積立金を基にメンバーが小規模ビジネスを行い、その収益を一定の割合で積立金に納入する。小規模ビジネスの例としては、野菜の栽培、家畜の飼育、手工芸品作り、生活雑貨販売店、移送のためのガソリン代など。第二サイクル以降は銀行に貯蓄して利息を得ることも行う (メンバーは識字、計算ができないものが多いので、拙速に物事を進めていない)。

毎週の出資金とは別に、"Social Fund"としてメンバーは週に 100 フランを収める。Social Fund はメンバーの家族が①病気になった際の見舞金、②死亡時の見舞金、③婚姻の際の祝い金、④出産時の祝い金として、定められた額をメンバーに支払うための積立金である。



帳簿と電卓



メンバーは自分の番号が読み上げられたら配分金を受け取る

・ **グループ A の実績**

9 か月で 4,131 口 (Parts) の積み立てが行われた (=826,000 ルワンダフラン)。この 9 ヶ月間に行われた小規模ビジネスの収益の一部を収めたものと合算し、最終的な積立金額の合算は 1,518,825 ルワンダフランとなった。配分金額は積立口数に応じて定められる。

メンバーNo.2 の場合

積立 172 口 (34,400 ルワンダフラン)
⇒配分額 63,225 ルワンダフラン

メンバーNo. 16 の場合

積立 126 口 (25,200 ルワンダフラン)
⇒配分額 46,310 ルワンダフラン

メンバーNo.27 の場合

積立 78 口 (15,600 ルワンダフラン)
⇒配分額 28,670 ルワンダフラン

・ **Sector、Cellule との関係**

ARTCF は Sector や Cellule といった自治体に許可と賛同を得てプロジェクトを遂行している。グループ A の Cellule (村) の長はこの活動に共感し、現在 3 つあるグループを 5 つに増やす意向を示している。

・ **ARTCF がグループに行っている支援**

ARTCF は各グループに「キット (Kit)」と呼ばれる備品を支援している。キットの内容は、①木製の金庫、②金庫の錠前、③電卓、④帳簿 (Register)、⑤各メンバーの通帳 (Booklet)、⑥定規、⑦ペン (赤と青)、⑧バッグ 2 つ (セービング用と Social Fund 用)、⑨印、⑩スタンプインクである。

キット一式は約 35,000 ルワンダフランとのことである。ARTCF によると、女性によってキット数を増やせれば、グループを増やすことができるとのことである。

また上記とは別に、モニタリングなどの際の旅費は ARTCF が負担している。



保管用の金庫とバッグ

アフリカ平和再建委員会

Africa Reconciliation Committee: ARC-JAPAN

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-6-1 四谷サンハイツ511

TEL/Fax : 03-3351-0892

E-mail : headoffice@arc-japan.org

ホームページ

<http://www.arc-japan.org>



ツイッター始めました！アフリカの紛争と平和に関するイベントや情報の発信をしています！

@ArcJapanNews どんどんフォローしてください！



フェイスブック始めました！日ごろのARCの活動内容や、アフリカに関連するイベントや情報の発信をしています！

【ARCページ】 <http://www.facebook.com/ARCJAPAN> このページに「いいね!」、「シェア」をお願いします！